

神戸製鋼所等による不適切行為に係る対応状況について

平成31年 3月18日

日本原子力研究開発機構
安全・核セキュリティ統括部

1. 本件に係る機構内対応

機構通達文書「安全に関する水平展開実施要領 (QS-A06)」に基づき、迅速性を求める水平展開として対応している。

2. 本件情報の入手から機構内展開の流れ (概要)

(1) 情報を以下の方法で認知し、その情報を安全・核セキュリティ統括部品質保証課へ連絡する。

- ・テレビや新聞報道による
- ・原子力規制事務所又は自治体 (県庁) から拠点への問合せによる
- ・文部科学省、経済産業省等から機構 (総務部) への問合せによる

(2) 安全・核セキュリティ統括部品質保証課にて、当該企業のホームページ掲載のプレスリリースから対象製品や時期等の情報を確認し、該当期間の契約案件と合わせて、拠点に調査等を電子メールにて依頼する。

(3) 拠点からの回答内容を確認する。結果に応じて追加調査等の対応を依頼する。

3. 対象拠点と原子力施設

- ① 原子力科学研究所 (原科研) : 試験研究用原子炉施設、核燃料物質使用施設、廃棄物埋設施設
- ② 核燃料サイクル工学研究所 (核サ研) : 再処理施設、核燃料物質使用施設
- ③ 大洗研究所 (大洗研) : 試験研究用原子炉施設、核燃料物質使用施設、廃棄物管理施設
- ④ 人形峠環境技術センター (人形峠) : 核燃料物質加工施設、核燃料物質使用施設
- ⑤ 青森研究開発センター (青森セ) : 試験研究用原子炉施設
- ⑥ 新型転換炉原型炉ふげん (ふげん) : 研究開発段階発電用原子炉施設
- ⑦ 高速増殖原型炉もんじゅ (もんじゅ) : 研究開発段階発電用原子炉施設

4. 調査方法

以下の事項を確認した。

- ① 当該企業 (関連会社含む) との契約案件における対象製品の有無、技術仕様上の問題の有無
- ② 当該企業からの報告の有無
- ③ 当該企業の不適合品を納入した業者からの報告の有無 (必要に応じて)

5. 調査結果

(1) 神戸製鋼所で製造したアルミ・銅製品の一部の検査証明書改ざん

4項①～③ : 無

- ・核サ研) 再処理施設の高放射性廃液貯蔵施設、ガラス固化技術開発施設の安全上重要な高放射性液体廃棄物の主要な流路にある塔槽類及び配管類等並びに関連する付帯設備における

使用状況を調査した結果、不適切行為の影響は確認されなかった。

- (2) 三菱マテリアル子会社の不適合品（検査記録データ書き換え等）
4項①～③：無
- (3) 東レ子会社（東レハイブリッドコード）の製品データ書き換え
4項①～③：無
- (4) 宇部興産（宇部丸善ポリエチレン）の品質検査に関する不適切行為
4項①～③：無
- (5) 日本ガイシ：受渡検査に関する不整合
4項①：品番不明を含めて日本ガイシ製品の使用有、その他契約案件の技術仕様上の問題無
・拠点の特高変電所関連設備におけるがい管、ブッシング、避雷装置、配電用がいし、断路器、開閉器等の使用状態における影響は確認されていない。
4項②～③：無
- (6) 日立化成：産業用鉛蓄電池の検査成績書への不適切な数値の記載等
4項①：対象製品と同じ型式の製品有
・日立GEニュークリアエナジーより、カタログ製品の仕様で納入した製品に品質管理上の問題はないとの報告有（不適切な数値の記載等は、特別仕様のもの）
4項②：機構との契約において日立化成で生産した電源装置（充電器盤）、無停電電源装置有
・日立GEニュークリアエナジーより、当該装置の健全性を評価した結果、健全性に疑義を生じるものはないと報告有
4項③：無
・全般において、日立化成製品の使用状態における影響は確認されていない。
- (7) フジクラ：品質管理に関わる不適切事案
4項①～②：無
- (8) 東京計器：一部製品における不適切な事象
4項①～②：無
- (9) KYB
情報提供のみ：原子力施設に免震・制振用ダンパーの使用無し、契約案件も無し
・原子力施設ではない施設（本部の安全管理棟、原科研の安全研究棟）に使用有
- (10) 川金HD子会社
情報提供のみ：原子力施設に免震・制振用ダンパーの使用無し、契約案件も無し
- (11) 三菱電機子会社（トーカン）
4項①～②：無
- (12) 三菱電機子会社（菱三工業）
4項③：有〔原科研 減容処理棟に3台、核サ研）再処理施設ユーティリティ施設に5台〕
・三菱電機より、ポンプ単体の安全性評価結果に問題ないとの報告有)

以上